

一般質問



高校入試単願制について

りゅうじん けいすけ
龍神 啓介 議員 自由民主党/津市選出



問 県立高校の入試は単願制のため、志望度は低いが高合格率が高い学校を受検するか悩む生徒もいます。民間の調査では、合格率高い学校を受検すると答えた中高生の約8割が、併願制なら第一志望校に挑戦すると答えています。併願制は生徒の選択肢を広げると考えますが、県の考えを伺います。

答 県立高校の入試では、生徒の個性や優れた点を多角的に評価するため、評価方法の異なる二つの選抜を実施し、併願制と同様に、受検機会を複数確保しています。国は、併願制導入の利点と課題を整理し、検討する方針を示していますが、現時点で具体的な進展はないと認識しています。引き続き、併願制の調査研究を進め、併願制導入の是非にとどまらず、生徒の特性や学びの成果を多面的に評価する高校入試となるよう、制度改善に取り組みます。

その他の質問事項

- 自転車の安全な利用について
- スポーツ環境について ほか



子ども・若者の居場所の充実

いちの しゅうへい
市野 修平 議員 新政みえ/桑名市・桑名郡選出



問 子ども・若者は、困難な状況に陥っても相談窓口に向くことはハードルが高いと感じることがあり、安心して過ごせる居場所をさらに充実させる必要があります。中高生世代の居場所となる校内居場所カフェやユースセンター^⑥等の子ども・若者の居場所の設置について、県の考えを伺います。

答 令和8年度は、地域のニーズに応じた中高生世代の居場所づくりを支援できるよう、居場所づくりに取り組む団体の運営を支援する補助制度を見直し、補助メニューの拡大を検討しています。また、この補助制度が活用されるよう、制度の周知と活用事例紹介を交えた説明会を開催予定です。中高生世代の声も踏まえ、子ども・若者の視点に立った多様な居場所が県内に広がるよう、県としてしっかりと取り組んでいきたいと考えています。

その他の質問事項

- 企業誘致について
- 公共交通について ほか



地域猫活動^⑦のトラブル抑止に向けた県の支援策について

たなか ゆうじ
田中 祐治 議員 自由民主党/松阪市選出



問 現場の実態を踏まえると、本県が進めるTNR^⑧事業は、地域との合意形成の難しさ、ルール之不統一、費用や担い手の負担等から地域住民の理解が得られないなどの課題も残されています。県として、地域住民の合意形成のための支援が必要と考えますが、県の考えを伺います。

答 県では、飼い主のいない猫の減少に向け、不妊・去勢手術を行っています。猫による地域の課題はすぐに解決できるものではないため、地域猫活動の取り組みを進めることが重要と考えています。理解促進に向け、ホームページやリーフレットで周知・啓発を行っていますが、今後、より分かりやすい内容に工夫するほか、自治会等から要請があれば、地域住民の合意形成に向け、保健所から住民等に対して地域猫活動等についての説明を行います。

その他の質問事項

- 地域公共交通の維持・確保に向けた県の支援策について
- J-クレジットの活用について ほか



みえ県民1万人アンケートについて

きた けんじ
喜田 健児 議員 新政みえ/松阪市選出



問 みえ県民1万人アンケートは、幸福感や生活実感、地域や社会とのつながり等を問い、その結果を事業評価への反映等に活用するため実施してきましたが、選挙人名簿を用いて対象者を抽出しているため外国籍住民を排除する形になっています。改善すべきと考えますがいかがですか。

答 みえ県民1万人アンケートは、結果の継続性の担保のため、平成8年度の開始当初から現在まで、選挙人名簿から対象者を無作為抽出して実施していますが、この結果のみをもって政策決定するものではありません。今回ご意見をいただいたアンケート対象に外国籍住民を含めることについては、他県の状況や外国籍住民が増加している近年の状況を踏まえ、アンケート結果の継続性への影響等を見ながら、今後考えていきます。

その他の質問事項

- 「ドリームオーシャンスタジアム（三重県営松阪野球場）」の大規模改修による三重県経済の活性化について

用語解説

① 農地中間管理機構

都道府県、市町村、農業団体等が出資して組織されている法人で、都道府県知事が県に1つ指定します。農地バンクとも呼ばれます。

② 地域計画

おおむね10年後の地域における担い手や農地利用の方向性を示す地域農業の設計図のことです。

③ ライトアップ表示板

信号機の無い横断歩道の標識等に設置され、搭載したセンサーが歩行者を感知すると、電光掲示板に「横断あり」等の文字が点灯して、運転者に注意喚起する設備のことです。

④ 職親

刑務所出所者等が再び罪を犯さないよう、企業が「職の親」となって自立更生を推進する活動のことです。

⑤ 改革先導拠点校

文部科学省が推進する「高校教育改革に関する基本方針（グランドデザイン）～2040年に向けた『N-E, X, T, ハイスクール構想』～」に基づき、教育内容の抜本的改革を先導する「改革先導拠点」に指定された学校のことです。

⑥ ユースセンター

中高生や若者にとっての、家庭や学校以外の居場所のことです。NPO法人等が運営しているケースが多く、幅広い活動を通して若者の成長を支え、相談にも応じます。

⑦ 地域猫活動

所有者のいない猫を地域の合意のもと、地域住民が主体となって、餌やりや糞尿処理等の一定のルールを定め、猫を見守り、管理していく活動です。

⑧ TNR

飼い主のいない野良猫に不妊・去勢手術を行うことでさまざまなトラブルの軽減を図り、一代限りの命を見守る活動のことです。不妊・去勢手術を施した猫は、目印として耳先を小さくカットします。



三重県農業改良普及活動基本計画について

ふじた よしみ
藤田 宜三 議員 新政みえ/鈴鹿市選出



問 農業の現場と行政・研究機関の橋渡しをする普及指導員は、「三重県食を担う農業の振興及び農村の活性化に関する条例」やその基本計画に基づく「三重県農業改良普及活動基本計画」に沿って活動を展開しています。令和8年度に予定している普及活動基本計画の見直しの方針をお聞きします。

答 次期計画は、基本計画の基本方針に即した内容とするともに、基本計画の改定ポイントである農産物の生産拡大や食料自給率の向上の実現に向け、活動の方向性を定めます。具体的には、品質向上を図るための栽培技術の速やかな現場実装等、生産現場に寄り添った対応のほか、農業者が意欲や関心を高められるようなセミナー開催やベンチマーキングの企画運営、野生鳥獣による農作物被害への対策技術の導入支援等に取り組みます。

その他の質問事項

- 県道神戸長沢線4車線化の進捗と今後の進め方について